



展示コーナーだより
第1号
平成13年11月
長岡京市立図書館

展示コーナーを開設します
市民のみなさんに生の歴史資料にふれてもらおうと、
『長岡京市史』全7巻を編さんするなかで集められた
資料を展示します。今後定期的に展示替えを行い、郷
土資料や行政資料に関する資料を紹介していきますの
で、ぜひご利用ください。

第1回

総合計画のあゆみ

新しい世紀とともに、長岡京市では第3次総合計画によるまちづくりがスタートしました。総合計画は、市民と行政によるまちづくりの指針となるもので、市政をとりまく情勢の分析、アンケート調査など住民の声を反映するためのさまざまな取り組み、総合計画審議会での議論などを経て策定されます。

はじめて総合計画が策定されたのは、昭和46年。今年でちょうど30年になります。時代の大きな変化のなかで、わたしたちはどのようなまちづくりを目指し、そしてどのように実現してきたのでしょうか。これまでの総合計画に関する資料から、わたしたちの暮らしをふりかえてみませんか。

☐ 展示期間 平成13年11月2日～12月2日



みどころ1

時代をふりかえる

総合計画が策定されると、りっぱな「総合計画書」がつけられます。それはそれでたいへん貴重なものですが、あとからその時代をふりかえる時に参考になるのが、策定までの経過を記録した資料集です。

昭和46年にはじめて策定された長岡町の総合計画では、総合計画書のほかに資料編が1冊、報告書が2冊つくられています。たとえばそのなかのひとつ『住民参加に関する報告書』の概要説明には、「住民参加は最近になってさかんに必要性がさげられるようになりましたが、実施している先進都市は数少ないようであります。したがって実例があまりないので町独自の方針をうちだしました」という一文が掲げられています。さて30年前に第一歩をふみだした「住民参加」という永遠のテーマはいかに？

各時期の総合計画書を、資料集とあわせて利用できるよう案内しています。

展示ケース（11月2日～11月18日）

- ・ 広報ながおか（昭和44年4月18日号・昭和46年9月11日号）
- ・ 長岡町総合計画書（昭和46年7月）
- ・ 新しい住居表示のお知らせ（馬場区有文書）

長岡町総合計画のもとで実施された新住居表示と、新総合計画で充実が図られた中央公民館の資料を紹介します。

みどころ2



実現したもの
していないもの

「計画」は「計画どおり」にいかぬもの。とくに長期計画ともなると、5年ごとに見直される基本計画の動きや、実施推進を図る実施計画の積み重ねをつかむことが大切です。

総合計画でうたわれた内容の中には、計画どおり実現して、もはや、わたしたちのくらしのなかであたりまえのようにになっているものもあり、また新しい社会経済情勢のなかで見直されたものや、なかなか具体化が進まないものもあります。30年という歳月のなかで総合計画書をよみかえすと、市民生活の移り変わりの一端がみえてくるかもしれません。



展示ケース（11月20日～12月2日）

- ・ 長岡京市新総合計画（昭和59年6月）
- ・ 市民しんぶん長岡京（昭和60年4月25日号）
- ・ 中央公民館の写真

お知らせ

長岡京市史資料集成 全3冊 がそろいました。



郷土史コーナーにあります。また、図書館と市役所会計課で、購入することもできます。

本のタイトルは、ちょっとかたくりしいのですが、なじみやすい項目を掲げて知りたい内容の見当をつけられるよう工夫されています。写真もたくさん入っていますので、調べ物の参考資料としてご利用ください。

展示予定

こもんじょ 次回は古文書を展示します

第2回 村の伊勢講 (平成13年12月4日～平成14年2月2日)

第3回 長岡天満宮の万灯祭 (平成14年2月4日～平成14年3月31日)

みなさんのご要望にこたえながら、親しみやすい展示コーナーにしていきたいとおもいます。ご意見などありましたらお寄せください。